

# 令和元年度 教育関連事業の概要



旭区マスコットキャラクター  
「しょうぶちゃん」

大阪市旭区役所

## 【1】 小学校区教育協議会ーはぐくみネットー R1予算 1,204千円

### 【事業概要】

区内における地域の教育資源を学校教育に導入する等、地域に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」をはぐくむとともに、学校・家庭・地域が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域における人と人のつながりによって子どもたちをはぐくむ「教育コミュニティ」づくりを推進することを目的に、各小学校区の教育協議会ーはぐくみネットーへ事業を委託し、学校と地域が連携する取組（体験活動や見守り活動等）、地域の人材を教育資源として活用する取組（ゲストティーチャーなど）及び、これらの取組みに関する情報発信等を実施している。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

これまでの間、各小学校区教育協議会ーはぐくみネットーや地域活動協議会を中心に次代を担う子ども・青少年のすこやかな成長を地域全体で見守りはぐくむために、さまざまな取組みを実施してきた結果、近年、当区では子ども・青少年に関わる大きな事件・事故は発生していない。

## 【2】生涯学習ルーム事業 R1予算 1,054千円

### 【事業概要】

区内にある大阪市立小学校の特別教室等諸施設を活用し、地域住民の自主的な文化・学習活動や交流活動の場を提供するとともに、身近な講座等の開催を通じて、学習機会の提供を行い、地域における生涯学習活動の拠点としての役割を果たし、生涯学習の推進及びコミュニティづくりに寄与することを目的に、各小学校の生涯学習ルーム運営委員会へ事業を委託し、地域課題の解決に向けた講座や文化的な講座を実施している。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

ニーズ及び満足度が高い各校下のルーム事業への支援に重点を置きながら、区レベルの業務について、以下の見直しをかける。

旭区生涯学習推進会議及び生涯学習施設連絡会について、必要性を精査した上で、廃止を含め見直しをかける。

生涯学習だよりについても、各施設での情報発信との重複感を解消するため廃刊とする。

### 【3】 学校体育施設開放事業 R1予算 1,266千円

#### 【事業概要】

区内にある市立の小学校および中学校の体育施設を学校教育に支障がない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域住民の健康増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与することを目的に、各小学校・中学校の学校体育施設開放事業運営委員会へ事業を委託し、事業実施している。

#### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

委託業務にかかる会計事務が負担であるという意見を受け、平成29年度からは、従来の有償の業務委託と、区が必要物品を支給する無償の業務委託のいずれかを選択できるようにしている。

## 【4】 こども食堂支援事業 R1予算 1,538千円

### 【事業概要】

区内7か所のこども食堂への支援として、①学習・生活習慣を指導する支援員の派遣、②こども食堂が企画する食育等の体験学習への講師派遣、③運営事業者に対するアドバイス・講習会等コーディネーターの派遣、④学習支援に必要な教材等の配備、⑤新規開設に向けた講演会等の啓発活動、を実施している。

また、区として区社協と協働でこども食堂ネットワーク会議の事務局を担い、各こども食堂間のネットワーク強化や情報交換だけにとどまらず、ボランティアの受入れや派遣、広報等でのPRを行って支援している。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

区内で7か所こども食堂があり、昨昨年度3か所から今年度は5か所で学習支援がおこなわれるようになった。今年度は新たに食育のための講師派遣を予定している。

それぞれのこども食堂がネットワーク会議等で情報を交換しあい、運営に活かされている。

## 【5】 発達障がいサポート事業 R1予算 935千円

### 【事業概要】

行動面で支援が必要な発達障がいのある児童生徒に対し、校外授業やクラブ活動などの課外活動や登下校の介助などのサポートを、登録支援員により区内の1公立幼稚園・10小学校・4中学校で実施している。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

学校への配置希望アンケートの中では、「校外へ出る時にサポーターがいると、安全面での配慮が充分にできる」「登下校の支援があると教員の負担が軽減される」等、効果を認識いただいている。

## 【6】 あさひ学び舎事業 R1予算 5,141千円

### 【事業概要】

様々な家庭要因により、学習・生活習慣が十分身に付いていない中学生に対して、学習支援やコミュニケーショントレーニング・調理実習・社会見学などを行い、高等学校・専門学校への進学と生活力を身に付けることを目指すとともに、本事業に参加する高等学校進学者に対する高校中退防止のための学習・相談支援を行う。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

不登校の生徒が、学び舎に参加することで中学校に登校できるようになり、高校進学ができた。

コミュニケーション障がいの生徒が、人前であいさつできるようになった。

中学生の参加者は100%進学ができています。

### 【事業概要】

家庭環境等により十分な情操教育を受けられず、職業観や就労意識を形成しがたい中・高校生に様々な職業に接する機会等を提供することで、自立心や自己肯定感を育み、自らの将来像を考える力・生き抜く力の醸成につなげる。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

「あさひ学び舎事業」において、学習・生活習慣を身につける取り組みでは成果が見られているが、自らの力で未来を切り開いていく意識を醸成する取組が必要となっている。  
「あさひ学び舎事業」と連携してより効果的に取り組む。



### 【事業概要】

小学校と連携して、放課後の空き教室等を活用して、指導員(地域ボランティアや退職教員等の指導経験者等)を配置し、児童の学習を支援する。

平成30年度までは「放課後おさらい事業」として、宿題を中心に実施していたが、補修プリント学習を中心に実施している。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

補習プリント学習を中心に繰り返し実施し、児童の学習習慣の定着、つまずきの解消及び学力向上を目指す。

「児童の学力向上サポート事業」と連携し取り組むことで、より効果的な支援を行うことができる。

### 【事業概要】

小学校と連携して、4, 5年生の国語・算数において、各単元が終了するごとに「単元の内容が理解できたか」を確認するため、分析機能のついた単元テストを実施し、児童個々人の理解度を把握するとともに、児童の弱みに応じた補助プリント、単元別・観点別の分析診断表の活用により児童に応じた学習指導に資する。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

ソフトによる学力分析診断をおこなうことで、客観的かつ速やかに児童の学力等を把握できる。補助プリントの活用をはじめ、児童個々に応じたよりきめ細やかな指導が可能となる。学力アップアシスト事業と連携して実施することで、児童のつまずきの補充に役立つ。保護者と共有することにより、家庭学習での指導に導きやすくなる。

## 【10】 旭ベーシックサポート事業 R1予算 1,749千円

### 【事業概要】

区内中学校の放課後等の空き教室等を活用して、家庭学習等が不十分で学習の支援が必要な生徒に対し、平成28年度から支援員による宿題・復習サポートを実施し、自主学習習慣を定着させるとともに、基礎学力の向上を図っている。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

各校から、自主学習の習慣が身についてきていること及び学習のつまづきの補充に役立っていることが報告されている。

障がいのある生徒や不登校の生徒の居場所としても活用されている。

### 【事業概要】

区内小学校に、運動に関する専門的な経験・技術を持つインストラクターを派遣し、児童の運動能力や体力の向上及び教員の指導力向上に資する出前授業を実施する。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

専門家やスポーツ選手から指導を受けたり触れ合うなど運動の重要性を理解し運動が楽しいと感じる環境を醸成するための取り組みが十分行えていない。

運動に関する指導は専門的な経験や技術が必要となることが多く、学校からも技術等に関してサポートを望む声がある。

## 【12】 旭塾 R1予算 113千円

### 【事業概要】

平成29年10月から、区内4中学校の夜間の空き教室等で、民間事業者を活用して、区内中学生を対象に、基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を図るため課外授業を行っている。塾代助成事業を利用できる。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

公募型プロポーザル方式により選定された事業者と協定を結び、事業実施している。令和元年度は、平成30年度と異なる事業者が選定されている。

### 【事業概要】

区内小学校に、ヒップホップダンスに関する専門的な経験・技術を持つインストラクターを派遣し、プロレベルの芸術に出会い、ふれあい、体験できる機会を提供する出前授業を実施する。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

経済戦略局の重点予算を活用して実施(H29～R1)。

民間事業者から企画提案を募集し実施。

昨年度全小学校で実施。実施校より好評を得ている。

### 【事業概要】

市立小学校において、放課後・土曜日・長期休業日などに児童の健全育成を図るため、遊びやスポーツ、主体的な学習等を内容とする「児童いきいき放課後事業」を実施している。

### 【主な変更点・成果・ニーズ・意見の反映など】

多様な利用者のニーズに対応するため、宿題機能UP、読書環境UP、時間延長個所数UPする等、教育環境等を充実させている。

一定人数以上の利用希望者がある場合、活動時間の延長を実施していることも保護者へ早期に周知するため、「学校選択制学校案内」の冊子送付時(8月末)に「平成31年度 児童いきいき放課後事業(愛称「いきいき」)」のチラシを同封してご案内している。

#### 【R元年度時間延長等実施状況】

古市小(早朝・夕、補食)、高殿小(早朝)、新森小路小(早朝)、太子橋小(早朝)、高殿南小(早朝)